

美作市スポーツ医療看護専門学校看護学科の
定員増及び美作市内への滋慶医療科学大学
美作キャンパス開設に関する要望書

令和3年7月

岡山県美作市

学校法人 大阪滋慶学園

理事長 浮舟 邦彦 様

コロナ禍でのオリンピック開催が間近に迫った中ではありますが、貴学園におかれましては、益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

貴学園の順調な発展が、美作市政の各方面に及ぼしている好影響につきまして、議会を代表して厚くお礼申し上げます。また、先日は、美作市スポーツ医療看護専門学校から40名もの生徒の方が美作市消防団学生消防隊に入隊され任命式に臨まれました。本地域に暮らす住民の一人として、とても頼もしく感じるとともに深く感謝申し上げますところでございます。

さて、コロナ禍により我が国の少子高齢化・人口減少は、ますます加速されるものと予測されておりコロナ後の再興が危ぶまれるところでは、これは、過疎化が進行する美作市におきましても大きな課題となつてまいります。また、未曾有の事態となつたコロナ禍により、地域における医療体制の整備の必要性、医療従事者の不足は、一層浮き彫りとなり、地域医療を担う看護、医療、福祉の分野における専門職の人材育成の重要性はますます高まっております。

このようななか、貴校看護学科の入学希望者は、増加の一途を辿り、今年度は、定員を上回る応募があつたことは、貴校の運営ご努力の賜

物であると深く感謝申し上げます。

こうしたコロナ禍での貴校の発展は、美作市にとっても大きなプラス要素と捉えており、お互いの発展のため、市民を代表する我々市議会としても美作市長同様に次の2点について、要望としてお願い申し上げます。

今後とも協力関係を一層深め、地域医療の充実と優秀な人材の育成、地域の活性化など、相互の発展のため、共に歩んでまいりたいと考えております。

要望1

入学希望者が定員超過となった美作市スポーツ医療専門学校の看護学科につきまして、今後も想定される地域医療従事者の不足に対応するため、募集定員の増員をご検討いただきたい。

要望2

貴校が新たに認可を受けられました滋慶医療科学大学について、美作市内の適地に美作キャンパスとして開設をご検討いただきたい。

令和3年7月13日

岡山県美作市議会議長 鈴木悦子